

青野浩美さん全校道徳の感想

1年

- ・僕は青野さんの話を聞いて、「やったこともないのにあきらめるな」とおっしゃったときにすごく考えが変わりました。今までの自分は少しのことであきらめていました。今までの自分に気づかされたような気がしました。自分の両親だけでなく、身の回りの人たちや友達が支えてくれていることがわかりました。そして声を一度失ってもやりたいことができるという希望をくださいました。本当にありがとうございました。
- ・青野さんは前例のないことを実現し、前例を作ったなんてすごいと思いました。僕ならばそんなことがあればあきらめそうになると思うけど、もしこれからそういうことがあつたらあきらめないようにと思いました。今日は前例をつくることについて教えていただいたり、きれいな歌声を聞かせていただいたりしてありがとうございました。
- ・青野さんの話を聞いて前向きな気持ちでいることやあきらめないことの大切さを教えてもらいました。青野さんの歌は聴いている人に勇気や希望を与えると思います。人生の中で2度も大きな病気になって苦しい思いや悔しい思いもしたのに立ち直り、前に進んでいくのがすごいと思いました。私も大きな壁に当たっても前を向いて進んでいきたいです。
- ・今日の学習はとても感動しました。車いすでもできることがたくさんあると改めて知りました。私は今日の学習で共感することができました。私のおじいちゃんも声を失ってしまったけれど、青野さんのようにいつも元気で明るく生きていたので病気になっても楽しく生きることはできるんだと改めて思いました。声が失われるのはとても怖かったと思います。スピーチカニューレはとても大切なんだと思いました。今日ピアノを演奏している人がお母さんだと知って、青野さんは最高の親孝行ができていると思います。手術をしてから新しく挑戦するということはすごいことだと思います。青野さんの歌いたいという気持ちがとても伝わってきました。これからもたくさん的人に笑顔をえてください。

2年

- ・青野さんはこれまでにたくさんのつらい経験をしてこられて、それを私たちが聞けたのはすごく貴重なことだと思うし、話してくださった青野さんには本当に感謝したいです。また青野さんはつらいことをポジティブに考えて、普通の人では悲しかったり、あきらめたりしてしまうようなことを明るく考え、しかも行動に移せるのはすごいと思いました。またつらい体験談を明るく話せるのもすごいと思いました。自分も青野さんのようにつらくあきらめそうになることも明るくポジティブに考え、周りの人の気持ちを考えられるような人になりたいです。
- ・今日、お話を聞いて感じたことはすごく心の強い方なんだなと思いました。前例がないなら作ればいいと言うだけなら簡単だけこうして今実現できていることがす

ごく素敵だなと思いました。病院の先生に無理だと言われても決してあきらめずに行動をおこしていたから病院の先生も必死で協力してくれたのかなと思いました。このことからあきらめなければ周りの人も支えてくれるし、その行動が誰かに勇気を与えると思いました。

・私にはない強い希望をもっていて、1つのことだけにしばられるのではなく、無理だったら次と根をしっかりともっているのはかっこよかった。手術するのは私も1度あって骨折だったからよかったけど、前例がないけど可能性はある。その可能性に挑戦していくことを見習いたい。親不孝だと考えることが親孝行へと自力で変えていこうとしているし、自分が親不孝ばかりだから、自分が変わっていきたい。これからも全国に勇気と元気を分け与えていってください。

・今日青野さんの話を聞いて何事にも挑戦してみないとわからないと言うことがわかりました。自分はずっと何事にも精一杯がんばることができていなかったり、チャレンジできていなかつたのでこれからは何事にも頑張っていきたいと思いました。青野さんの歌はすごく心が温まるような優しい気持ちになれたり、穏やかな気持ちになれるのがすごいと思いました。

3年

・私は青野さんのBelieveに特に感動しました。人に支えてもらわなければならぬということはダメなことではないし、その支えてくれている人の気持ちを考えて恩返しをすることが大事だと思いました。私もこれから自分なりの親孝行をしたいと思います。どんなつらいことがあっても前向きに諦めずに挑戦する気持ちを忘れずに生きていこうと思いました。「前例がなければつくればいい」ということは大変なことだけど、自分がこうしたいという強い意志をもって行動に移すことが大事だと学びました。

・病気になっても前向きに生きておられるのがすごいと思いました。今まで誰もやってこなかつたからできないということではないことがわかりました。誰もやってないからといってあきらめるのではなくて挑戦することが大切だと学びました。誰もまだやっていなくともたくさん努力したり、無理だと言われても挑戦したり、私も見習うべきことがたくさんあると感じました。やる前に無理と決めつけるのもよくないし、前例がないからあきらめるのもよくないとわかつたので、これからは今日学んだことを生かして過ごしていきたいです。

・僕は今日の話を聞いて、「何事もすぐに諦めない心」ということが大切だと思いました。もし、青野さんが医者から「手術をして歌を歌っている人はいない」と言われたときに「ああそうなんだ」と思っていたら、今日僕たちはあのすばらしい歌声を聞くことができないと思います。自分ももうすぐ夏季大会や受験など「諦めない心」をもつことが大事になってくることが増えてくるので、頑張っていきたいと思います。

・私は今日の青野さんの話を聞いて、どんなときもあきらめない前向きな考えがすごいと思いました。そんな風に青野さんを育てられた校長先生や奥さんもすごいなと思いました。私はもし青野さんの立場になったとき、青野さんのように「前例がなければつくればいい」とか「1つだめだからといって決めつけない」というようには思えないと思います。でも、「あきらめなければ夢は叶う」というのはまさにこのことだなと思いました。だからこれからは青野さんのようにどんなときも前向きに考えるようにならうと思いました。